

韓国農林畜産食品部プレスリリース（2018年4月6日15時34分付け）

金浦・江華地域の養豚農場一斉消毒及び特別消毒キャンペーン

出典URL：

<http://www.mafra.go.kr/mafra/293/subview.do?enc=Zm5jdDF8QEB8JTJGYmJzJTJGbwFmcmEIMkY20CUyRjMxNzI4NCUyRmFydGNsVmIldy5kbyUzRmJic0NsU2VxJTNEJTl2aXNWaWV3TWluZSUzRGZhbHNIJTl2cmdzRW5kZGVtdHIIMQIMjZwYWdlJTNEiUyNmJic09wZW5XcmRTZXEIMQIMjZyZ3NCZ25kZVN0ciUzRCUyNnNyY2hXcmQIMQIMjZwYXNzd29yZCUzRCUyNnNyY2hDb2x1bW4IMQIMjZyb3cIMQxMCUyNg%3D%3D>

（機械翻訳などに基づく仮訳）

□金浦・江華地域の養豚農場一斉消毒及び特別消毒キャンペーン

- （期間）18年4月6日から4月15日
- （対象）金浦・江華地域の全養豚農場（67戸）
- （方法）畜産農場は、期間中農場内・外・出入り口や周辺の器具、設備、たい肥場、車両などを毎日洗浄・消毒
- （点検・教育）ハンドン協会（国産豚肉協会）の金浦・江華支部が直接参加して、毎日消毒方法などを農家に教育し、徹底した消毒を促し、点検を実施
 - －各農家の消毒状況を写真などで確認
 - －養豚農家の洗浄・消毒をし、正しいワクチン接種要領なども教育

□農林畜産食品部（以下、農食品部）は、今回の京畿道金浦地域に発生した口蹄疫の拡散を防止するため、ハンドン協会主催で「金浦・江華地域すべての養豚農場の一斉消毒と特別消毒キャンペーン」を4月6日から4月15日までの10日間、大々的に展開すると発表した。

□今回のキャンペーンは、4月5日（木）10:30、農林畜産食品部で開催された「緊急口蹄疫の専門家協議会」を通じて議論された事案で、金浦地域の感染抗体（NSP抗体）の検出状況などを考慮した結果、残存ウイルスの除去と農家の防疫意識を高めるためには、民間レベルの大々的な農家消毒と教育活動が必要だという判断で推進するものである。

□農食品部は、今回のキャンペーン期間中にハンドン協会金浦・江華支部の会員と農家全員参加のもと、10日間毎日、金浦・江華地域の養豚農家の消毒などの防疫状況を写真などで確認し、正しい消毒方法とワクチン接種の管理要領などの教育も行われる予定だと明らかにした。

□さらに、今回のキャンペーンの成功推進のため、金浦・江華地域の農家にSMSを配信したり、関連するコンテンツをホームページ（ハンドン協会）に掲載することにより、農家の積極的な参加を促した。

特別キャンペーン期間教育事項

- 1) 農場出入口及び物品搬入倉庫など（飼料・薬品庫、冷蔵庫を整理するなど）農場内・外部の整理、整頓、清掃を通じた農場整理作業の実施
 - 2) 農場の内部豚舎で徹底的に洗浄・消毒を実施
 - 3) 農場の感染豚早期淘汰で防疫脆弱区間の事前除去
 - 4) 特に、家畜糞尿処理施設周辺の掃除や整理整頓などを徹底的に実施
 - 5) 適切なワクチン接種および管理要領に基づいた、すべての豚へのワクチン接種
 - 6) 症状を呈する豚がいる場合、防疫機関に直ちに報告
-